

働くひとの未来研究所

Institute for the Future of Workers

研究所の概要

1. 目的

個人と組織の相互成長を促進する研究と実践を進め、働く人の未来に貢献することを目指します。柔軟な働き方、職場の人間関係といった働きやすさ、働く人の自己実現のための機会や心理支援について調査研究を行います。



所長

三好 きよみ

MIYOSHI Kiyomi

2. 設置期間

2025年4月1日～2030年3月31日

3. メンバー

8名（所長を除く）

4. 活動概要

現代社会において、急速な技術革新や経済環境の変化、さらには多様な価値観の広がりにより、働く人が自身のキャリアや生き方を再構築する必要性がますます高まっている。一方で、仕事における満足感や充実感を得られないまま働き続けることによるストレスや燃え尽き症候群など、働く人のウェルビー・eingを損なう問題も深刻化している。このような状況において、働く個人が自らのキャリアを見つめ直し、自分らしい未来を築くための支援が求められている。

本研究所は、個人と組織の相互成長を促進する研究と実践を進め、働く人の未来に貢献することを目指す。柔軟な働き方や職場の人間関係、働きやすさの向上、さらには働く人が自己実現を追求できる教育の機会や心理支援の在り方について調査研究を行う。

キーワード

キャリア自律、ワークモチベーション、ウェル・ビーイング、質的研究、テキストマイニング

令和7（2025）年度の計画

（1） 職場・働く人の課題について調査

ワークエンゲージメント、コンピテンシー向上等に関する職場や働く人の課題について、調査分析を行う。

（2） 国内外の学会への発表及び論文投稿

活動成果を国内学会、国際会議にて発表し、広く発信する。

（3） 研究デザインや分析手法等の支援

質的研究、テキストマイニングなどの研究手法の習得の支援、および効果測定手法の開発を行う。